

き い ふ

平成26年（2014年）3月 第88号



平塚市図書館

平成25年度イベント報告

今年度図書館で開催された、さまざまな行事の一部を報告いたします。

中学生・高校生ボランティア

初の試みとして、中央図書館で市内中学生・高校生のボランティアを募集しました。夏休み中の8月に9名、冬休み中の12月・1月に6名が集まり、配架（本を棚に戻す作業）や書架整理、予約が入った本を探す作業などを行いました。

終了後の感想からは、「機会があったらまた参加したい。」「小学生の頃からしたかった体験を実現できて楽しかった。」「利用者として普段から書架を乱さないようにしたい。」「1日本に囲まれていることに感動した。」など、作業を楽しみ、また日ごろから図書館を大切に利用してくださっていることが伝わってきました。

26年度も募集する予定です。ご興味のある方は、ぜひご参加ください！



職場体験

市内中学・高等学校の生徒さんが、図書館の仕事を体験しました（学校名や人数は下表のとおり）。接客や配架作業を緊張しながらも頑張ってくださいました。利用者の皆様、カウンターでのご協力ありがとうございます。

受入館	学校名・学年	人数
中央館	山城中学校1年生	8名
	大野中学校1年生	6名
	金目中学校1年生	3名
	太洋中学校1年生	8名
	江陽中学校2年生	8名
	神明中学校1年生	8名
	平塚商業高等学校2年生	4名

受入館	学校名・学年	人数
北館	大野中学校1年生	5名
	大住中学校1年生	4名
	神田中学校2年生	6名
西館	土沢中学校1年生	2名
南館	浜岳中学校2年生	4名



子ども読書活動推進フォーラム開催

8月17日(土)、平塚市子ども読書活動推進フォーラム 絵本作家・あべ弘士さん(右上写真)講演会『地球はどうぶつでいっぱい』が中央公民館大ホールで開催されました。

講演では絵本の読み聞かせや、あべ先生が旭山動物園飼育係をされていた当時の体験談、動物や絵本にまつわるお話などがありました。また、会場には実行委員(※)が作成した動物のオブジェなどがたくさん飾られ、あべ先生の絵本の世界を大人も子どもも楽しんでいました。



←図書館の紹介もカラフルに掲示しました。



※子ども読書活動推進フォーラムは、教育委員会職員と有志図書ボランティアで構成された、子ども読書活動推進フォーラム実行委員会により企画・運営されています。

こども人形劇

今年度に各図書館で開催された人形劇です。

☆西図書館 8月21日(水) あとりえMOON

今井浩之ひとり人形芝居『おさるのおしり』『それゆけ! ももたろう』

☆南図書館 9月22日(日) オフィスやまいも『かさじぞう』他

☆北図書館 11月3日(日) 劇団ちろりん『コロコロパン』他

☆中央図書館 12月26日(木) たかつ人形座『山姥と牛方』他

中央館人形劇は「秋休みこども人形劇」として10月16日(水)に予定していましたが、台風接近のため冬休み上演となりました。

市民の図書館体験

今年度は北・西図書館でも、大人向け「市民の図書館体験」を実施しました。

☆北図書館 12月5日(木) 4名参加

本の探し方実習、配架・書架整理などを体験しました。

☆西図書館 平成26年2月19日(水) 4名参加

館内見学、赤ちゃんお話会の見学などをしました。

☆中央図書館 10月25日(金)、26日(土)、27日(日)の3日間から1日コース・半日コースを選んでいただき、計5名のご参加がありました。



講習会

読み聞かせに関心のある方、活動中の方などを対象に、講習会を開催しました。

☆『心をつなぐ紙芝居～選び方・演じ方講座～』

10月17日（木）、24日（木） 参加者：23名（1日目）16名（2日目）

講師：森内直美氏（紙芝居実演家）

17日は講義、24日は4名の受講者の実演と講評を行いました。



☆『はじめてのブックトーク』

11月15日（金） 参加者：19名

講師：江口陽子氏（J P I C 一般財団法人出版文化産業振興財団）

ブックトークは、読み聞かせ講習会では初めてとりあげるテーマです。講師によるブックトーク実演もあり、受講者から「先生の演じ方を見ることができ大変良かった」、「選書の方法など参考になった」などのご感想をいただきました。

☆『ふたたび、升水記念市民図書館で学ぶ絵本講座』

～子どもと本をつなぐために～

12月12日（木）参加者：15名

昨年に続き、升水記念市民図書館を会場に開催。同館理事長・升水由希氏による講義とブックトークによる絵本の紹介がありました。

平成25年ベストリーダー・ベストリクエスト

平成25年（2013年）1月～12月に人気の高かった本です。（一般向け図書）

ベストリーダー（貸出回数が多かった本）

- 1 『麒麟の翼』 東野圭吾／著
- 2 『謎解きはディナーのあとで』 東川篤哉／著
- 3 『マスカレード・ホテル』 東野圭吾／著
- 4 『カッコウの卵は誰のもの』 東野圭吾／著
- 5 『聖女の救済』 東野圭吾／著
- 6 『1Q84—a novel—
BOOK1 4月～6月』 村上春樹／著
- 7 『真夏の方程式』 東野圭吾／著
- 8 『舟を編む』 三浦しをん／著
- 9 『ガリレオの苦悩』 東野圭吾／著
- 10 『プラチナデータ』 東野圭吾／著

ベストリクエスト（予約数が多かった本）

- 1 『海賊とよばれた男 上』 百田尚樹／著
- 2 『海賊とよばれた男 下』 百田尚樹／著
- 3 『ホテルローヤル』 桜木紫乃／著
- 4 『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』
村上春樹／著
- 5 『ライオンの棲む街
（平塚おんな探偵の事件簿1）』 東川篤哉／著
- 6 『夢幻花』 東野圭吾／著
- 7 『祈りの幕が下りる時』 東野圭吾／著
- 8 『ハピネス』 桐野夏生／著
- 9 『ロスジェネの逆襲』 池井戸潤／著
- 10 『永遠の0』 百田尚樹／著

郷土資料を探しています

図書館では、平塚市に関する資料（郷土資料）の収集をしています。
平塚市に関する資料、平塚市にお住まいの方が書いた作品などがありましたら、
図書館にご寄贈をお願いいたします。
ご寄贈の際は、事前に中央図書館 参考室へご連絡ください。

ご意見ありがとうございます

図書館内に設置している意見箱にいただいたご意見と、図書館からの回答を紹介します。

ご 意 見	回 答
公民館で予約本の貸出ができるようにしてほしい。茅ヶ崎市や厚木市では行っている。	地区図書館の新設が難しい中、既存施設（公民館や市民窓口センターなど）を活用したサービス向上をすすめています。まず資料の返却場所増設を目標に、平成20年4月以降、図書館以外の7施設で返却できるようにしました。貸出サービスについては、返却場所の整備をすすめながら、今後の課題としてまいります。
新しい本をもっと増やしてほしい。 	平成24年度は全館合計31,639冊の図書を受入れました。予算や書架の収容力が限られる中で蔵書数を大幅に増やすのは難しいですが、皆様のニーズにできる限り応えられるよう、図書を収集してまいります。
図書館に寄付をしたいが、どうすればよいですか。	寄付のお申し出をありがとうございます。予約が多い本などを寄贈していただけると、とても助かります（もちろん読み終えたもので構いません）。ご意向をおうかがいしながら、ご相談させていただきます。
駐車場係を雇ってほしい。車を駐車するとき、いつもストレスがたまります。（中央図書館） 	中央図書館敷地内駐車場は駐車可能台数が少ないため、混雑時は博物館や美術館の駐車場と、現在（市役所本庁舎工事期間中）警察署西側の市役所臨時駐車場をご利用いただけます。図書館駐車場は敷地が狭いことや費用の問題から専任誘導員が配置できません。ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

中央図書館
〒254-0041
浅間町 12-41
Tel 0463-31-0415
Fax 0463-31-9984

北図書館
〒254-0013
田村 3-12-5
Tel 0463-53-1232
Fax 0463-53-1261

西図書館
〒254-0911
山下 760-3
Tel 0463-36-3555
Fax 0463-36-7230

南図書館
〒254-0813
袖ヶ浜 20-1
Tel 0463-21-3080
Fax 0463-21-5181

ホームページ：http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

きいぷ 88号 編集・発行 平塚市中央図書館 発行日 平成26年3月1日